

(写)

令和2年10月29日

社会福祉推進議員連盟  
会長 衛藤 晟一様

社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
全国身体障害者施設協議会  
会長 日野博愛

## 令和3年度障害福祉サービス等報酬改定に係る要望

私たちは、500余の障害者支援施設を拠点として、「最も援助を必要とする最後の一人の尊重」「可能性の限りない追求」「共に生きる社会づくり」を基本理念とし、重度の身体障害がある施設利用者への支援と地域の障害者福祉の増進にむけた取り組みを推進しております。

新型コロナウイルス感染症の防止対策では、本年1月から本会全会員施設が総力を上げて標準予防策の徹底と利用者の人権に配慮しながら危機管理に取り組み、集団感染を発生させていない状況を継続しております。

障害者支援施設が障害者の安全・安心な生活を保障していくために、標題のとおり令和3年度障害福祉サービス等報酬改定に絞り、以下4点を要望いたします。

### 記

1. 障害者支援施設において、新型コロナウイルス感染症対策として衛生管理体制の徹底を継続していくために必要な経費を、基本報酬で評価してください
2. 人工呼吸器の観察など、高度な医療的ケアを伴う利用者が生活している障害者支援施設において、土日の日中支援に報酬がつかない現行制度を見直してください
3. 重度身体障害者のさらなる重度化（難病等の進行）や高齢化に伴い、職員を加配してケアの提供体制を確保しなければならないため、基本報酬の引き上げや人員配置体制加算を充実させてください
4. 医療的ケアを安全に行うために、会員施設の約7割が看護職員を常勤換算で3人以上配置しているため、常勤看護職員等配置加算を充実させてください